

提出日：平成 22年1月25日

「平成 21 年度 第 3 回情報教育担当者連絡協議会」参加報告書

小野寺香絵（東北大学大学院情報科学研究科 技術支援スタッフ）

場所
仙台市教育センター
日程
2010年1月18日（月）14時30分～16時40分（中学校対象） 2010年1月22日（金）14時30分～16時40分（小学校対象）
主催
仙台市教育委員会
参加者数
中学校：約65名 小学校：約125名
目的
ICT授業に関する現場での取り組みや最新の動向について調査する
概要および成果
【概要】 協議会は、仙台市立小学校の情報教育担当者を対象に、各校における情報モラル教育の実施状況についての情報交換等を通して、情報教育担当者が果たすべき役割について理解を深めることを目的に実施されている。本プログラムは、ICT授業に関する調査と勉強のため参加した。 今回は、アンケートの集計結果を踏まえた今年度の取組に関して、教育指導課の佐藤義行指導主事の報告があった。また、「情報モラル教育の確実な実施に向けた情報交換」をテーマに、二名の情報教育担当教員による実践事例の発表と、東北学院大学の稲垣忠准教授による講演が行われた。情報化推進係の松川係長からは、仙台市立小中学校におけるICT環境整備について、説明とあらかじめ受けた質問に対する回答がされた。 (内容) ◆教育指導課 佐藤 義行 指導主事 ～新学習指導要領における情報モラル教育とアンケート結果について ◆仙台市内中学校教諭 ～技術科における道徳的な情報モラル授業実践について ～他教科や生徒指導担当教員との連携について ◆仙台市内小学校教諭 ～道徳教育を中心とした情報モラル教育と保護者研修について ～校内研修会での情報モラル教育について

◆東北学院大学 稲垣 忠 准教授

～実践事例発表と二年間の状況を踏まえた、今後の実践のあり方について

◆教育指導課 情報化推進係 松川 真也 係長

～デジタルテレビ・電子黒板等の導入について

【成果】

(中学校)

二名の情報教育担当者による発表の中で、実際に中学校で発生したトラブルについて報告があり、現場の状況を知ることができた。また、稲垣忠准教授の講演からは、情報モラル教育の全国の実践事例について、佐藤指導主事の発表からは、情報モラル教育と新学習指導要領との関わりを知ることができた。情報モラル教育を実践するには、中学校では教科担任制のため、小学校以上に他の教員との連携が必要と感じた。

(小学校)

佐藤義行指導主事や現場教員の発表から、中学校に比べて小学校では情報モラルを身近な課題として受け入れられやすく、校内に定着させるため、担当教員がさまざまな工夫を行っていることがわかった。また、稲垣准教授は講演で、中学校の教員が小学生へ情報モラル教育を行った事例を紹介され、小中連携の必要性を語られた。本プログラムも大学という立場で、小中高の情報モラル教育に今後もより深く関わっていきたいと思う。



写真 協議会の様子